

安全対策について

■ 工事中の来庁者通路の安全を確保

- 市庁舎南棟への来庁者動線は、工事敷地に隣接するため専用で通路の屋根・壁を仮設材で設置し、床に防滑素材のマットを敷設します。また通路の明るさ確保のためにLED照明も設置します。
- 視覚障害のある方には、音声システムによる通行案内を設置することで、安全性と利便性に十分配慮します。



来庁者通路イメージ

■ 照明を設置し、夜間も安心して通れる通路

- 仮囲いの設置により、夜間の暗さが増すことが予想されるため、仮囲いに沿って一定間隔でLED照明を設置し、歩行者のより安全な通行の確保と防犯対策を行います。



仮囲い夜間照明例

■ 工事中の市庁舎案内マップの『見える化』

- 工事期間中の市庁舎出入口や、来庁者動線をわかりやすく説明する案内マップを作成して仮囲いの適切な位置に掲示し、『見える化』します。文字や図は、わかりやすい大きめのサイズにして表示します。



案内マップ例

■ 工事車両出入口に交通誘導員を常駐配置

- 車両出入口には、交通誘導員（1名以上）を常駐配置し、一般車両・歩行者を優先して、交通災害及び第三者災害防止のための確かな誘導を徹底します。
掘削、生コン打設や鉄骨搬入等の車両台数が多い時期は、臨時で増員します。



交通誘導員による誘導